

ぶんししゅう さくひんぼしゅう
文詩集「ひまわり 57 号」作品募集について

1 テーマ 「自分やまわりの生活を見つめよう」

2 内容

- ・未来に向かって伸びていく子どもの豊かな夢や書きたいことが、読む人に分かるように書かれているもの。
- ・学校や家庭での生活などで、見たり聞いたり行ったりして感動したこと、考えたことなどをくわしく見つけて書いたもの。
- ・興味をもって調べたり観察したりしたことを、図表やクラブ、絵などを使って、科学的な目で見つけて書いたもの。また、調査、観察中の苦労や工夫、成功したときの喜びや驚きなどを生き生きと表現したもの。

3 種類

(1) 生活作文…従来の生活文

説明的生活文…日常生活に題材を求めた説明的生活文

(研究記録・観察文・報告文・風土記・意見文など)

*生活作文・説明的生活文のどちらでもよい

(2) 詩



4 留意点

- <低学年>・見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを、素直にのびのびと書く。
・先生や友達、家の人に話すように、自分のことばで書く。
- <中学年>・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどをありのままに書く。
・本当に書きたいことを、読む人に分かるように書く。
- <高学年>・学校や家庭・地域の生活などをよく見つけ、その中から値打ちのある題材を見つけて書く。
・対象を自分の目でとらえ直し、感動したことを、読む人の心を打つように書く。

5 字数 ◎欄外に題名、学年を書くこと。氏名は応募票に書いてください。

(1) 生活文(題名・学年を除いた本文の字数とする)

- <1年> 1200字以内 (B4サイズ 400字詰め原稿用紙3枚以内)
- <2・3年> 1200～1600字 (B4サイズ 400字詰め原稿用紙3～4枚)
- <4・5・6年> 1600～2400字 (B4サイズ 400字詰め原稿用紙4～6枚)

(2) 詩

※字数の制限はない。(B4サイズ原稿用紙に書く)

原稿用紙の書き方は、
うらを見てください。

6 留意点

- ・作品の右肩をホチキスで留める。
- ・自筆でていねいに書く。
- ・句読点を効果的に使い、読みやすくする。
- ・不用意なカタカナ書き(ゴミ、ビックリなどはひらがな表記)・当て字・流行表現は正しい表記にする。
- ・「?」「!」「-」は原則として使わない。内言の「」はできるだけ避ける。
- ・擬態語はひらがな、擬声語はカタカナで書く。ただし詩においては作者の表現を優先する。
- ・漢字の使用・会話表記・送りがな・原稿用紙の使い方は、教科書に準ずる。
- ・詩の句読点については、よく吟味し、むやみに使わないようにする。

8月28日(水) 提出しめきり

例＜４００字詰め原稿用紙 生活作文の書き方＞

題名

学年

欄外に題名、学年を書く。

例＜４００字詰め原稿用紙 説明的生活文の書き方＞

資料

写真…鮮明なコピーを貼る。特選の場合は、原版を1部用意する。

図・表・グラフなど…指導者がパソコンで作成して見やすくレイアウトする。特選の場合は、原版を1部用意する。

資料② <キャプション>

題名

学年

<キャプション>

欄外に題名、学年を書く

例＜４００字詰め原稿用紙 詩の書き方＞

一番上のマスから書く。

題名

学年

欄外に題名、学年を書く。

通常原稿用紙の場合下の5マスは斜線を引くなどして、使用しない。

「読書感想文」作品募集について

字数・内容	その他
1・2年 800字以内	<ul style="list-style-type: none"> ・原稿用紙枠外に題名、学年だけを記入する。 ・原稿用紙1行目から本文を書く。
3～6年 1200字以内	<ul style="list-style-type: none"> ・裏面の応募票に記入してホッチキスで留めて提出する。 ・400字詰め原稿用紙を使用する。
<p><書き方で気をつけたいこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き出しの工夫をする。(読んでみたくなるような書き出しを) ・作品の内容をよく理解し、感動したことが伝わるように書く。 ・文章の組み立てを考えて書く。 ・日々の生活との関わりを考えて表現する。 ・正しい表記を心がける。 ・決められた字数になるべく近い字数でまとめる。(最後の行にかかることがのぞましい) 	
<p>課題図書・小学校低学年</p> <p>「アザラシのアニュー」(童心社)</p> <p>「ごめんねでてこい」(文研究出版)</p> <p>「おちびさんじゃないよ」(イマジネーション・プラス)</p> <p>「どうやってできるの? チョコレート」(ひさかたチャイルド)</p> <p>・小学校中学年</p> <p>「いつかの約束1945」(岩崎書店)</p> <p>「じゅげむの夏」(佼成出版社)</p> <p>「さよならプラスチック・ストロー」(光村教育図書)</p> <p>「聞いて聞いて!」(福音館書店)</p> <p>・小学校高学年</p> <p>「ぼくはうそをついた」(ポプラ社)</p> <p>「ドアのむこうの国へのパスポート」(岩波書店)</p> <p>「図書館がくれた宝物」(徳間書店)</p> <p>「海よ光れ!」(国土社)</p> <p>自由図書・自由に選んだ図書</p> <p>(教科書, 副読本, 雑誌, パンフレット類などは対象としない。映画、DVD作品、ノベライズ本は避ける)</p>	

提出締め切り 8月28日(水)